



図書館だより

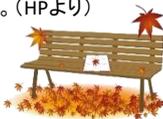
くらしの中に図書館を！

読書週間にちなんで・・・

今号では図書館スタッフの「人生を変えた本との出会い」をコメントとともに紹介しています。本と人との出会って十人十色・・・



終戦の2年後の1947年(昭和22年)、まだ戦火の傷痕が至るところに残っているとき、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と決意をひとつに、出版社、取次会社、書店と公共図書館が力を合わせ、さらに新聞・放送のマスコミ機関の協力のもとに、第1回「読書週間」が開催されました。(HPより)



『エースをねらえ！』(山本鈴美香)・・・とにかく、テニスというスポーツと出会い、のめりこんだ。たぶん一生、一等好きな気持ちはかわらない。

『くもの糸・杜子春』(芥川龍之介)・・・小学一年生のとき、担任の先生より譲られた。あの出会いがあって、本の世界に飛び込むたのしみを知り、以来読書する人生を生きている。

『深夜特急』(沢木耕太郎)・・・本の中で世界が広がる。

『時の旅人』(ダイアナ・ガバルドン)・・・ドキドキ感とスリルがあり勇気をもらいました。

『妖怪アパートの幽雅な日常』(香月日輪)・・・人生は長く、世界は果てしなく広い、肩の力を抜いていこう、というセリフに元気づけられ続けてます。

『ダンス・ダンス・ダンス』(村上春樹)・・・ハワイに行こうと思った。

『リンダリンダラバーソール』(大槻ケンヂ)・・・バンドが好きになるきっかけのひとつでした。

『植村直己・地球冒険62万キロ』(岡本文良)・・・彼のように挑戦し、生きていきたいと思えた。

『僕たちは世界を変えることができない。』(葉田甲太)・・・だれかの笑顔につながるってすばらしいと思いました。

『龍馬伝』(福田靖)・・・「皆が笑って暮らせる国を作るがぜよ」という言葉にロマンを感じた。

『夢をかなえるゾウ』(水野敬也)・・・今までと少し違った少し良い事をして、人生を豊かにしていける本。

『黄金を抱いて翔べ』(高村薫)・・・大胆にして繊細、アウトローな男達の生き様。

『アナトゥール星伝(シリーズ)』(折原みと)・・・初めて読んだ小説。私の本・ファンタジー好きのはじまり。

『子どもが育つ魔法の言葉』(ドロシー・ロー・ノルト)・・・子育ての大切な指針となった一冊。

『ポーの一族』(萩尾望都)・・・世界観がすごい！！

『三国志』(吉川英治)・・・ほとんど文学系を読まないのですが、高校時代にこれだけはハマりました。

『路傍の石』(山本有三)・・・砂をかむような気持ちで、ひたすら読み続けた先に見えた光明。それが読書のたのしみなのだと思った中学一年の夏。

『ときめきトゥナイト』(池野恋)・・・ファンタジー、漫画好きになった原点。

『タルト・タタンの夢』(近藤史恵)・・・「割り切れないチョコレート」の親子愛に何度読んでも涙。こんな母親でありたいと強く思った。

『リップスティック・グラフィティ』(小椋冬美)・・・イケメンを追い求める～のが始まった。

『ねないこだれだ』(せなけいこ)・・・0歳児よみきかせの時によんでいたもので今でも暗記している。「おばけになる」と言う「キャア～」っていう子どもたちの顔がわすれられないな。

人気のある本

- ・希望の糸
- ・落日
- ・むらさきのスカートの女
- ・さよならの儀式
- ・平場の月
- ・わたしを支えるもの
- NEW まよい道
- ・樹木希林120の遺言
- ・いけない
- ・Iの悲劇
- ・そして、バトンは渡された
- ・本と鍵の季節
- NEW 白銀の墟玄の月 1・2
- NEW 祝祭と予感
- ・ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー
- ・夜明けの図書館 6

- 東野 圭吾
- 湊 かなえ
- 今村 夏子
- 宮部 みゆき
- 朝倉 かすみ
- 益田 ミリ
- 佐伯 泰英
- 樹木 希林
- 道尾 秀介
- 米澤 穂信
- 瀬尾 まいこ
- 米澤 穂信
- 小野 不由美
- 恩田 陸
- ブレイディみかこ
- 埜納 タオ

特設コーナー

特集

「主役は刑事(デカ)

～ホシをあげろ！～

数多ある小説の中でも、警察官や刑事、捜査一課など、刑事が主役の小説は面白いですね！スリリングな展開、際立つキャラクター、あっというまに読み進めちゃいますね。今月はそんな刑事小説にスポットをあてました。

児童特集

「としょかんさんぽ」

秋のどくしょしゅうかんに入りました。たくさんのおもしろい本がある「としょかん」っていうばしょ、きょうみない？ ひみつがいっぱい、おもしろいしかけがいっぱい！さあ、いっしょにさがしにいこう！

11月の図書館カレンダー

秋の読書週間まつり
11/1 (金) ~ 11/4 (月・祝)

朝晩の冷え込みが本格化してきました。今年はインフルエンザの流行が例年よりも早いようです。以前インフルエンザになった時は、本当に熱が40度を超えびっくりしたのを覚えています。花粉予防とインフルエンザ予防で1年のうち半分はマスク生活。息苦しいけどガマンです…皆様もお気を付けてください。(K. S)

日	月	火	水	木	金	土
11/1⇒11/10 「図書館美術館」	11/13⇒11/17 「絵画展」 (北彩会)	11/20⇒12/8 「人権週間パネル展」			1 <small>【展示】⇒</small>	2 はらべこあおむしのおはなし会スペシャル (14:00~)
3 祝日開館 (文化の日)	4 祝日開館 (振替休日)	5 休館日	6	7 Jason's ストーリータイム (11:00~)	8	9 図書館員のおはなしタイム (14:30~)
10	11 休館日	12	13 <small>【展示】⇒</small>	14	15	16 おはなしハンパティのむかしばなし (14:30~)
17	18 休館日	19	20 <small>【展示】⇒</small> にじいろスマイル (11:00~)	21	22	23 祝日開館 (勤労感謝の日)
24	25 休館日	26	27	28	29	30 館内整理日

10月の図書館より



10/18 (金)
馬場小学校
2年生町
はっけんの
授業で来館
しました。



10/24 (木)
25 (金)
苜田中学 2
年生の職場
体験。移動
図書館で幼
稚園に行っ
たり資料の
登録などし
ました。



10/27 (日)
苜田八ロウイン Jason's おはなし
会がありました。毎年楽しみにし
ている仮装パレードもかわいい
キャラクターがたくさん登場！今
年も盛況でした😊

図書館シネマ

秋の夜長はミステリー…。
「魍魎の匣」

監督/原田 真人

出演/堤 真一、阿部 寛

日時: 11月9日 (土) 14:00/19:00

場所: 図書館AVホール



貸出中のものは
予約もできます。



新刊情報



- ・シーヴスの世界 森村 たまき // 著 国書刊行会
- ・ドナルド・キーンの東京下町日記 東京新聞
- ・定価のない本 門井 慶喜 // 著 東京創元社
- ・縁 小野寺 史宜 // 著 講談社
- ・鴻上尚史のほがらか人生相談 朝日新聞出版
- ・鉄の楽園 榎 周平 // 著 新潮社
- ・97歳の悩み相談 瀬戸内 寂聴 // 著 講談社

- ・戦国の山城を極める 加藤 理文 // 他著 学研プラス
- ・死に至る病 岡田 尊司 // 著 光文社
- ・本当の貧困の話をしよう 石井 光太 // 著 文藝春秋

<暮らしのほん>

- ・餃子、春巻きレシピ 堤 人美 // 著 柘出版社
- ・でっかいパン 幸栄 // 著 主婦と生活社
- ・この野菜はこう食べる 笠原将弘の和のおかず
笠原 将弘 // 著 家の光協会
- ・麴 手づくりみそ、甘酒、塩麴 真藤 舞衣子 // 著 NHK出版
- ・とりわけ冷凍で親ごはん 小菅 陽子 // 著 女子栄養大学出版部
- ・掃除のプロが教えるメラミンスポンジ
大津 たまみ // 著 青春出版社

・・・など

図書寄贈 (9月21日~10月20日受付分)

次の方々より図書の寄贈がありました。

各種団体及び自治体部署、また匿名希望の方は省略しています。
ご寄贈ありがとうございます。

浅井和昭 石辺節雄 石原洋三郎 里見栄一 城野幸義 筒井知 家の光協会
さかい歯科医院 行橋市歴史資料館 「早寝早起き朝ごはん」全国協議会事務局

他4名(匿名希望)